

## 質疑応答書

入札番号 (土木) 70号

工事名 水路改修工事 (R 7 - 1) (余フ)

No.	図面番号	内訳書番号	質疑事項	回答
1	1		現在計画されているコルゲートパイプを用いた仮設工法ですが、過年度の施工において、同様の工法で排水処理が追い付かず、オーバーフローにより近隣にご迷惑をおかけした実績があります。近年は突発的な集中豪雨が頻発しており、このままでは過年度と同様の事態を招き、再度近隣にご迷惑をおかけする可能性が非常に高いと考えられます。つきましては、未然に事故を防ぐためにも、工法の妥当性について検討が必要と考えますが、協議の対象としていただけますか。	過年度の被害は、工程が遅延し取水期に施工したことに伴い、被害が発生してしまいましたが、本工事は湯水期内の工期設定をしており、工期内に施工を完了すれば支障ないと判断しております。(過去3年間湯水期間内はオーバーフローするような大雨は発生しておりません。)
2	2		現在10mピッチでの締切構築により施工を進める設計となっておりますが、この方式では締切りの切り替え回数が非常に多くなり、工程遅延を招く可能性があります。つきましては施工効率の向上と工程遅延の回避のため、締切ピッチの見直しについて協議させていただきますか。	現場内の安全性に問題が無く、施工工程の効率が向上が認められる場合は締切ピッチの変更協議を行います。
3	3		支給品のコルゲートについて損傷劣化が著しく使用が困難な場合は代替品への変更について協議の対象としていただけますか。	施工を行う中で、材料に劣化があり施工管理に問題があると判断した場合については、変更協議を行います。